

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 12月

福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座 志村浩己

■ 研究課題名

甲状腺疾患関連新規自己抗体探索研究

■ 研究期間

2024年12月 ～ 2030年3月

■ 研究の目的・意義

福島県において実施されている「県民健康調査」甲状腺検査や一般の甲状腺疾患の診療の課題である細胞診で診断が困難な甲状腺がんの診断、低リスク甲状腺がんの過剰診断、および高リスク甲状腺がんの早期診断などの課題解決の一助とするため、甲状腺がん患者血清中から甲状腺がんの診断およびリスク評価マーカーになりうる自己抗体を網羅的に探索することを目的としています。

■ 研究対象となる方

2024年11月から2029年3月までに福島県立医科大学附属病院にて甲状腺関連の血液検査の依頼があった方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の血液検査で余った血清を保存します。さらに診療情報から年齢、性別、喫煙歴、診断名、身長、体重などの臨床情報と附属病院検査部で実施された臨床検査の結果の一部（血液検査結果、画像検査結果、病理検査結果等）などの項目についてデータを収集します。その結果、臨床検査で既に行われています甲状腺自己抗体の有無、甲状腺腫瘍の良・悪性、甲状腺がんの転移などの悪性度の高・低により分類し、保存していた血清を用いたタンパク質マイクロアレイ分析を行い、その結果を各群間の比較を行い、甲状腺がんおよび高リスク甲状腺がん特異的自己抗体を探索します。特異的抗体が同定された場合は、自己抗体の測定方法を樹立し、上記とは別

の血清を用いて測定を行い、抗体測定方法の臨床的有用性を検討します。また、甲状腺腫瘍を認めない群での結果により、バセドウ病や橋本病の診断に有用な自己抗体についても検討します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年1月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学臨床検査医学講座であり、研究責任者は臨床検査医学講座 志村浩己です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学臨床検査医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

福島セルファクトリー株式会社にて分析を委託する場合は血清資料を提供しますが、臨床情報などの個人情報提供は提供しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座 担当：志村浩己

電話：024-547-1918 FAX：024-547-1919

e-mail：rinken@fmu.ac.jp